

五涼学園 令和5年12月号 学校だより

寝屋川市立 第五中学校

命の尊さ・命の重みを考えよう

1年生は「命の出前授業」に助産師さんをお迎えし、赤ちゃんが生まれてくること、命の尊さについて学習しました。

また、4日には体育館にて「人権講演会」を行います。今年度は、当時15歳で原爆投下に遭い、被爆した切明千枝子さんを語り部として遠い広島県からお迎えします。全校生徒と教師とともに、平和や人権について考える機会にしたいと思っております。

校長の私ごとですが、最近命について、深く考えるきっかけになった出来事が二つありました。まず、一つ目は、3年前の12月から家で大切に飼っていたハリネズミのピックが、数日前の朝、命を引き取ってしまいました。とても悲しい出来事でした。

二つ目は、1通の喪中はがきが届いたことです。もう30年間も年賀状のやりとりをしている友人から、20歳の息子さんが大学に行く途中、不慮のバイク事故で亡くなったという知らせでした。彼は陸上の投擲（やりなげ）の選手として、高校総体、全国大会にも出場し、テレビ取材を受けていました。オリンピックへの出場も夢見て毎日練習を頑張っていた20歳の青年は、未来をいろいろと思い描いていたに違いありません。涙が溢れました。

この事があり、雑誌で読んだ歌手の「つくくさん」の言葉を思い出しました。シャランQというバンドボーカルとしてヒットを飛ばし、音楽プロデューサーとして、モーニング娘を育てた人です。彼は咽喉がんを患い、手術によって声帯を摘出、大切な「声」を失いました。歌手として、プロデューサーとして、「声」を出せなくなってしまうことが、どれほどつらいことなのか、理解できないまでも、想像することはできます。手術を受けるまでにいろいろなことを考え、悩み、苦しんだことでしょう。

「僕は、悪魔に『おまえの寿命の代わりに大切な声をいただく』みたいな呪文にでもかけられたのかな、そんな風に思ったりしたりします。だったら、歌声ぐらい持って行ってね、その代わりに楽しく長生きさせてもらおうで」と考えて、手術することを選んだ」と、とびっきりの笑顔で話したそうです。

この言葉のなかには、彼の命に対する強い思いが込められています。自分の命を守るためだったら悪魔に歌声を持って行かれてもかまわないという信念ともいえる強い思いです。



世の中で、最も大切なのは命です。それを大切にして生き抜くことが、この世に生を受けた私達の最大の義務だと先生は思います。君たちは、まだ10代です。これから、あと50年も60年、それ以上に生きていかねばなりません。この世に授かった尊い一人一人の命の重みをかみしめて、今日もこうして学校に来て学べることに、未来に向かって夢を描いたり、頑張れること、時には苦しいことつらいこともあるでしょうが、何かに挑戦できることを前向きに喜んで、私たちも力強く生きていきたいものです。

3年生はいよいよ本格的な受験シーズンを迎えます。校長室で面接練習も始めました。精一杯できる限りの努力をして、悔いの残らない挑戦に備えてください。また、インフルエンザなどの感染症も広がりがつありますが、残りの2学期も自分自身の健康管理にしっかりと努め、自分たちの身を守ることに、お互いが支え合うことをやっていきましょう。



授業参観【11月2日(木)】

秋晴れの清々しい日に授業参観を実施しました。多くの保護者の方にご来校いただき、ありがとうございました。学校でのお子様様のはいかがでしたでしょうか。



生徒会役員選挙【11月8日(水)】

後期役員選挙が体育館で行われました。しっかりとした演説でした。執行部として、今後も第五中学校を更に盛り上げるために尽力してください。よろしくお祈りします。11月10日(金)の朝礼で認証式が行われました。



三者懇談【11月9日(木)～14日(月)】

お忙しい中、お越しいただきありがとうございました。学校生活や成績(進路等)、部活動等についてお話しはできましたでしょうか。3年生は12月に『進路懇談』が実施されます。

ハートプログラム【11月27日(月)】

五中生徒会と神田小・和光小5-Go委員会メンバー対象にピアサポート事業の一環で、コミュニケーション力向上、リーダー育成、望ましい人間関係づくりを目的としたプログラムを実施しました。



1年生命の出前授業【11月29日(水)】

助産師さんをお迎えして実施しました。妊婦体験ジャケットを着用し妊婦体験や沐浴指導で使用する赤ちゃん人形を使用して抱っこ体験もしました。命の大切さや自らが責任を持って行動しなければいけないことを学びました。



抱っこ体験



妊婦体験

D-1グランプリ【11月30日(木)】

【結果】中木田中の勝利!

2年生の五中選抜チームが中木田中学校2年生の選抜チームと対戦しました。Zoomを用いての実施でしたが、選抜チームとあって白熱した対戦でした。チームが協力ししっかりと相手側に自分たちの方が正しいことをアピールすることができていました。ジャッジの方からはお褒めの言葉をたくさんいただきました。点数は分かりませんが、「きん差でした」と言われました。五中代表の5名の皆さん、大変お疲れさまでし。



【論題】「仕事において重視すべきは金よりやりがいである」

【五中】肯定側 【中木田中】否定側

【対戦相手】中木田中学校2年生〈選抜メンバー〉

保護者アンケート

ご多用とは存じますが、保護者アンケートへの回答をお願いします。すでに回答をいただいた方におかれましてはありがとうございます。

11月6日(月)に案内を配付しています。翌日には、さくら連絡網でも案内しています。

回答：QRコードまたはURLから回答
設問数：25問(選択式)〈所要時間約2分〉
締切：令和5年12月15日(金)



今後の主な行事

12月4日(月) 人権講演会
12月10日(日) すこやかフェスタ
12月15日(金) 3年生進路懇談【～20日(火)】
12月22日(金) 終業式

